

週休2日制工事 質問回答

Q	A
発注方式について	
発注者指定型と受注者希望型の選択方法は。	発注担当課と技術管理課で調整し、モデル工事（発注者指定型）を選定します。その他工事の一部を除き、千葉市土木工事標準積算基準を適用する工事は受注者希望型の対象です。
試行要領 3(2)の対象外とする工事のうち「その他、週休2日が適さない工事」の具体例は。	道路の不具合発見時に随時作業が発生する維持工事や不調不落などにより工期短縮が望まれる工事、関連事業に工程が影響を受ける工事など。
現場閉所（予定）日について	
現場閉所する曜日指定はあるか。	曜日の指定はありません。対象期間中に現場閉所率 28.5%以上確保されているかで週休2日の取組内容を判断します。
1月あたり4週8休を確保する必要があるか。	対象期間中に 28.5%以上確保されていれば週休2日の取組は達成となります。
夏季休暇、年末年始休暇とはいつを指すか。	夏季休暇、年末年始休暇は、受注企業の休業日に合わせていただいて構いません。 なお、試行要領のとおり、年末年始6日、夏季休暇3日を対象期間外とします。それ以上休暇を取得する場合は現場閉所日に含めてください。
現場は継続して施工しているが、下請業者ごとに各々4週8休が確保されていれば達成となるか。	達成となりません。 1日を通して現場閉所が必要となります。
施工予定日に降雨等で休工とした場合も現場閉所日に含めてよいか。	試行要領 2(3)のとおり現場閉所日に含むことができます。ただし、本制度は計画的な休暇の取得を目的としていますので、できる限り早い段階で休工の決定をお願いします。
現場閉所予定日に関係機関（地元）との協議の必要が発生しましたが振替は必要ですか。	1日を通して現場が閉所された状態であれば現場閉所として扱いますので、振替は不要です。
対象外となる期間の具体例は。	天災等により突発的に現場対応した期間や工事事故による施工不可能期間、材料調達などを理由に現場作業ができない期間など。

週休2日制工事 質問回答

Q	A
契約後の手続きについて	
受注者希望型での取組みを希望した場合、週休2日確保のため工期延期は可能か。	当初より雨天、休日を見込み工期を設定していますので、週休2日の取組みを希望したことによる工期延期は認めません。なお、条件変更などによる場合は、従来どおり監督職員と協議してください。
増工などにより工期延期の契約変更をした場合の取り扱いは。	変更後の対象期間に対し、当初と同様の取組をお願いします。
関係機関（地元）との調整により休日（官庁の休日）作業が必要となりました。特段の手続きはありますか。	休日作業が必要となった場合は、事前に休日作業届を監督職員に提出してください。また、現場閉所予定日の場合は、併せて振替休日の連絡をお願いします。
現場閉所日を確認できる書類とはどのようなものか。	書式は定めていませんが、週間・月間工程などで作業日、休工日及び対象期間外（年末年始等）が確認できるものとします。 ※参考例（週休2日制工事取組状況確認表）を示しますが、従前の資料で確認できれば問題ありません。
取組状況の確認結果とは。	受注者から提出された対象期間中の週休2日に係わる取組を確認した結果を工事担当課から工事打合せ簿で通知します。
経費補正について	
4週7休・6休を実施した場合、それに応じた経費補正はするのか。	現場閉所率28.5%以上（4週8休相当）においてのみ経費補正するものとします。
施工箇所が点在する工事の補正方法は。	点在箇所ごとではなく発注工事単位で週休2日を達成した場合のみ、経費補正の対象とします。
工事成績評定について	
工事成績評定の加点方法について	創意工夫の項目で、主任監督員（その他）が3点加点します。 ※評定点の算定方法 主任監督員（3点）×0.4＝1.2点
4週7休・6休を実施した場合、工事成績評定で評価されますか。	評価されません。4週8休のみ評価するものとします。